



あすなろだより

広島市立美鈴が丘高等学校あすなろ会

2022年 1月

担当 1年6組



新しい年がスタートして1か月経ちました。3年生の先輩方、大学入学共通テストお疲れさまでした！
今年も「あすなろだより」で心温まる美高生の様子をお知らせします。



○赤十字救急法講習会



12月8日、美高で日本赤十字社の講師の方によって心肺蘇生とAEDについて学びました。

また、12月18日にはあすなろ部から2人、日本赤十字社で行われている赤十字救急法基礎講習に参加しました。実際に行った体験の心肺蘇生とAEDは、人の命をつなぐための大切なことであると講習会で学びました。心肺蘇生やAEDは、多くの手順を理解して取り組まなければなりません。理解すれば難しいものではないことがわかりました。



～手順～

- ① 周囲の安全確認（二次災害が起きないか確認）
- ② 全身の観察（出血等の確認）
- ③ 呼吸の確認（反応があるか確認）
- ④ 周りの人に協力を求める
(救急車を呼ぶ・AEDを持ってくる)
- ⑤ 心肺蘇生を始める
(胸骨圧迫 30回、人工呼吸 2回)
- ⑥ AED開始（音声ガイドに従う）
- ⑦ 意識が戻るまで5～6繰り返す
- ⑧ 救急隊員に引き継ぐ

これらの手順を救急法講習会で学びました。



Q：傷を負ったときどう対応したらいいか分かりますか？

1. すぐに止血をする
2. 出血箇所を心臓よりも高い位置にする
3. 何もしないで放置する

血が出ている時には、出血箇所を心臓より高い位置にすることが大切になります。

そうすると心臓を中心に血が流れるので血が止まりやすくなります。怪我をした時は試してみてください！

Q：死戦期呼吸とは、しゃくりあげるような呼吸のことである。○か？×か？

心停止 直後の傷病者に見られる、しゃくりあげるような呼吸のことです。それが死戦期呼吸か普通の弱い呼吸かを判断するのはかなり難しいということがわかりました。

☆最後に今回私たちが学んだ手当の方法、心肺蘇生、AEDの使い方などは、「もしもの時に人を救えるよう」多くの人が身に付けて欲しいものだと思います。

Qの答え・1問目 2 2問目 ○

○書き損じハガキや未使用のハガキ、切手、テレホンカードのご寄付のお願い

年賀状、暑中見舞い、官製ハガキの書き損じや余ったハガキ・切手について、いずれも郵便局の消印の押されていない未使用のものもまた、未使用のテレホンカードが対象です。

広島県視覚障害者団体連合会では集めたハガキや切手、テレホンカードを交換または換金して視覚障害者の福祉事業の活動資金に役立たせています。ご協力よろしくお願いします。

